

令和4年度事業報告書

法人の名称

特定非営利活動法人楽しいスポーツを支援する会

1、 事業の成果

今年度は、川崎市多摩スポーツセンター水泳教室を2期開催し、夏休み期間に短期水泳教室を開催できました。昨年度より引き続きコロナ過の影響により、参加人数制限を設け密集を避けて行われました。又、川崎市多摩スポーツセンタープール工事により令和4年10月より令和5年2月までプールを使用することが出来ませんでした。その他には知的障害者の競泳練習、成人水泳教室、マスターズ練習会、シニア水泳教室も開催できました。そして昨年度始めたスタート練習会も横浜国際プール(水深 2.5m)で行うことができました。尚、マスターズ大会は8回出場しました。

2、 事業の内容

令和4年度マスターズ

目的 競技会への参加により会員同士の親睦を図る

泳力向上を目指し、より深く水泳について理解する

活動内容 年間数回マスターズの試合に参加

2023年マスターズ世界大会

2023年ジャパンマスターズ

2023年度日本短水路大会(川崎会場)

東京都マスターズ(東京辰巳国際水泳場 50m)

東京都マスターズ(東京辰巳国際水泳、場短水路)

深谷ディスタンス大会等

感想 今年度は世界アマスターズが福岡で、日本マスターズが金沢で開催され盛り上がりました。又、マスターズ会員の練習会を開き参加者はスタートやターン練習をはじめフォームチェックができ、楽しく大会に参加しました。今後もマスターズ大会参加者の支援をしていきたいと思えます。

収支 収入：0円(年会費より)

支出 登録料 5,000円

収支 - 5,000円

ホームページ啓蒙活動

目的 会員を中心に情報を提供し、如いては一般の方々がアクアムーブメントに興味を持ち、水中運動や水泳を自身の生活の一部として位置付けていただけるように様々な情報を提供するとともに関係各位の知識経験を多くの方々に共有

していただく。

活動内容 ホームページをより活用し、会員専用ページに NPO 講師や職員、指導員による様々な情報提供。マスターズ競技会報告、障害者の競技会報告など関係者の活動報告、イベント開催情報などを掲載。

感想 今年度は講師の方の都合がつかず掲載回数が減少しました。来年度は、新たな企画を考える必要があります。その反面、マスターズ参加者が参加報告をこまめにしてくださりました。知的障害者の方のレース報告もありました。皆さんにご協力をして頂きました。

収支 収入：0 円(他の事業収入より)

支出 講師料 21,000 円 支払手数料 3,740 円

計 24,740 円

収支 - 24,740 円

川崎市多摩スポーツセンター水泳・水中運動教室

期日 令和 5 年 2 月～令和 5 年 9 月

場所 川崎市多摩スポーツセンター

対象 幼児から高齢者

内容 水泳・水中運動指導

指導員 専属職員 2 名、アルバイト指導員 13 名

目的 川崎市多摩スポーツセンター内プールにて、アクアムーブメントの理論と実践体系を活かした水泳・水中運動を継続して行い、川崎市多摩区地域の健康とスポーツの推進に寄与する。

成果 今年度も、新型コロナの影響で参加人数の制限をして開催しました。それに加えて、施設補強工事の為 5 ヶ月教室を開催できませんでしたが、開催後は昨年度と同様の参加者が集まりました。指導内容も皆さんに喜んでいただける内容でした。

2023 年 3 月から 2023 年 9 月までの参加者数となります。

教室参加人数	R5 年 3 月	R5 年 4 月～6 月
キッズクラス	22 名	32 名
ジュニアクラス	60 名	124 名
成人クラス	45 名	55 名
シニアクラス	26 名	33 名
アクアビクス	11 名	20 名
	R5 年 7 月～9 月	
キッズクラス	37 名	
ジュニアクラス	137 名	

成人クラス	60名
シニアクラス	34名
アクアビクス	20名
短期教室	夏休み短期教室
	キッズクラス 20名
	ジュニアクラス 52名

○川崎市多摩スポーツセンター キッズ・ジュニアクラス

今年度もコロナの影響でプール内人数制限の為、少ない人数での練習となり、参加者は十分な練習が出来ました。更に泳力向上につながるように、今後も指導員一人一人が。自らの技術を磨き指導方法の上達と開発に努めていく所存です。

○川崎市多摩スポーツセンター シニア・成人・アクアビクス

今年度もコロナの影響でプール内人数制限の為、少ない人数での練習となり、参加者は十分な練習が出来ました。今後はさらに、指導力の向上を図り、安心して楽しく水中運動が出来る状況を確立していきたいと思えます。

○川崎市多摩スポーツセンター 障害者のアクアムーブメント

期日 令和5年3月～令和5年9月 第3日曜日月1回開催

時間 午前9時30分～10時30分

対象 中学生以上の知的障害者

内容 水泳・水中運動指導

参加人数 3月13名 5月9名 6月15名 7月14名 9月11名

指導員 専属職員2名、アルバイト指導員2名 ボランティア1名

目的 川崎市多摩スポーツセンター内プールにて、中学生以上の知的障害者に対してアクアムーブメントの理論と実践体系を活かした水泳・水中運動を行い、将来に向かって心身の健康増進をはかる。

収支	収入	8,856,870円
	支出	
	職員給与	2,555,000円
	アルバイト給与	4,074,050円
	講師料	1,500円
	交通費	434,382円
	交際費	47,602円
	会議費	48,676円
	諸会費	10,000円
	保険料	131,333円
	研修費	15,008円
	支払手数料	15,640円
	講習会費	88,497円

法定福利費	195,867 円
福利厚生	353,554 円
計	7,971,109 円
収支	885,761 円

マスターズ練習会

場所	国立代々木競技場室内水泳場 〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1		
	50m 1～2 レーン		
日時	日曜日隔週 16:30～18:00		
	R4 年 10 月 3 回、11 月 2 回、12 月 3 回、R5 年 1 月 2 回、2 月回、3 月 3 回、 4 月 2 回、5 月 3 回、6 月 2 回、7 月 3 回、8 月 9 回、9 月 2 回		
参加人数	各日 7 名～12 名が参加していた		
練習内容	近代泳法 4 種目の練習と 200m 個人メドレー完泳を目指し、各種目のターン練習及び種目変換のターン練習を行った。基礎技術の練習を多く行った。8 月は日曜日以外にも泳ぎ込み練習を 7 回おこないました。		
成果	参加者の何人かは世界マスターズ大会、日本マスターズ片貝に参加しマスターズの楽しさを味わいました。		
収支	収入	講習料	644,500 円
	支出	講習会費(施設利用料等)	413,700 円
		講師料	190,000 円
		福利厚生(指導員用スイミングゴーグル等)	4,632 円
		計	608,332 円
	収支	36,168 円	

代々木成人水泳教室

場所	国立代々木競技場室内水泳場 〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1			
日時	火曜日 11:30～13:00			
	R4 年 11 月 23 日	11 月 30 日	12 月 7 日	12 月 21 日
	R5 年 1 月 18 日	2 月 1 日	2 月 15 日	3 月 15 日
	3 月 29 日	4 月 5 日	4 月 19 日	5 月 3 日
	5 月 17 日	5 月 31 日	6 月 7 日	6 月 21 日
	7 月 5 日	7 月 19 日	8 月 2 日	8 月 16 日
	8 月 30 日	9 月 6 日	9 月 20 日	
参加人数	各日 11 名～16 名			
練習内容	近代 4 泳法を正確に泳げるようにする。水中でのスタートの仕方、ターンニング、スカーリング等の基本テクニックと、肩甲骨周りの筋肉の動かし方等を指導			
収支	収入	講習料	586,300 円	

支出 講習会費(施設使用料) 327,600円 講師料 140,000円
交通費 2,000円
計 469,600円
収支 116,700円

代々木シニア水泳教室

場所 国立代々木競技場室内水泳場 〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1
日時 火曜日 11:30~12:30
R4年 11月23日 11月30日 12月7日 12月21日
R5年 1月18日 2月1日 2月15日
参加人数 各日 11名~16名
練習内容 近代4泳法を正確に泳げるようにする。水中でのスタートの仕方、ターンニング、スカーリング等の基本テクニックと、肩甲骨周りの筋肉の動かし方等を指導
収支 収入 講習料 372,900円
支出 講習会費(施設使用料) 126,000円 給与(アルバイト) 160,000円
交通費 8,400円
計 294,400円
収支 78,500円

知的障害者競泳練習

場所 横浜国際プール 国立代々木競技場室内水泳場
日時 R4年 10月3回 11月5回 12月4回 R5年 1月4回 2月4回
3月5回 4月4回 5月3回 6月5回 7月4回 8月4回
9月4回
参加人数 各日 2名~3名
練習内容 耐乳酸トレーニング、スプリントトレーニングを中心として練習を組み立てている。単純なトレーニングメニューだけでなく、複雑な組み合わせを入れていく。参加者は国体やマスターズ大会にも出場する軽度な知的障がいの人たちで、水泳が上達したいという本人の意識も強いものがある
収支 収入 講習料 268,180円
支出 講師料 270,000円 講習会費 80,608円
計 350,608円
収支 - 82,428円

横浜国際プール長水路練習会

場所 横浜国際プール
日時 R5年5月1回 7月1回 8月1回
参加人数 各日3名～5名
練習内容 競泳4種目のフォーム練習
収支 収入 講習料 35,750円
支出 講師料 15,000円 講習会費(プール使用料) 9,600円
計 24,600円
収支 11,150円

スタート練習会

場所 横浜国際プール
日時 8月17日
参加人数 14名
練習内容 横浜国際プール(サブプール水深2.5m)において飛び込みから浮き上がりまでのスタート局面のみの練習会を行った。飛ぶこと、正しい入水角度の習得を主な目的に数多く飛び込み練習を行った。
収支 収入 講習料 104,500円
支出 講習会費(施設使用料) 16,000円 講師料 30,000円
計 46,000円
収支 58,500円

プライベートレッスン

場所 横浜国際プール 国立代々木水泳場 武蔵野の森水泳場
日時 R4年10月2回 11月3回 12月3回 R4年1月1回 2月1回
3月2回 4月2回 5月2回 6月2回 7月2回 8月3回
9月2回
練習内容 今年度のプライベートレッスンは小学生や成人及び障害者、競泳希望者など様々な方が参加しました。本人の希望に添うように時間と施設を有効に使いました。
収支 収入 講習料 267,600円
支出 講師料 200,000円 講習会費 4,200円 交通費 1,500円
計 205,700円
収支 61,900円

その他の事業は行いませんでした